

## 東久留米市介護サービス事業者協議会ヘルパー部 会研修会で応急手当の全般の実技講習を実施

日時 7月18日(水)18時～20時20分

会場 市役所7階701

受講者 22名(ホームヘルパー)

指導者 川島、岸川、小山、桜井、須藤、田村

内容 止血法、やけど、異物の除去法、体位の管理、包帯法、AEDを使った心肺蘇生法の実技指導

使用器具 成人人形2体、AEDトレーナー2個、三角巾22枚

参考写真 参加者全員にキューマスクを無償提供し心肺蘇生法の実技を行う際に使用してもらいました。異物の除去法のところで受講者からある施設で聞いたことですが、掃除機を使用することでしたがそれでよいのですかと質問を受けました。それで説明したのですが、掃除機を使用する際は危険なので掃除機の先につけて口の中に入れて吸引する特別の器具があることを説明しておきました。原則は背部叩打法、ハイムリック法になります。

左記写真 応急手当の目的、必要性、カーラーの救命曲線、救命の連鎖等の説明をしているところ



心肺蘇生法の最初の反応の確認の仕方を説明しているところ



間接止血法の足の止血をしている AEDのパッドを貼っているところ



反応の確認をしているところ

胸骨の圧迫をしているところ

人工呼吸をしているところ



包帯法で結び方をしているところ

包帯法で膝の確保をしているところ

衣服を脱がしAEDのパッドを貼るところ



包帯法で結び方をしているところ

包帯法で膝の確保をしているところ

衣服を脱がしAEDのパッドを貼るところ